Press Release

2024年12月16日 18時00分
日本リユースシステム株式会社

報道関係者各位

【出展】エコプロ2024 JUST IN TIME BEST ACTION まごころプロジェクト

2024/12/4(水)～6日(金)東京ビックサイトで開催されたエコプロ2024に出展、最終日には石川県輪島市から水害の被害に遭ったもとやスーパー社長本谷一知氏も訪れた。

最終日の様子：もとやスーパー社長本谷一知氏と古着deワクチンセンターのフィリピン女性スタッフ

■エコプロ2024「JUST IN TIME BEST ACTION まごころプロジェクト」

令和６年発生した能登半島地震から一年が経とうとしてしている「今」、企業としてできることは何かを出展コンセプトとしエコプロ2024展に３日間出展いたしました。
企業・団体の皆さまが被災地（令和6年能登半島地震）支援を通してSDGs活動に参加できるプランとなります。企業・団体の皆さまにご利用いただきやすい設計のSDGsソリューションパッケージとなっております。被災地支援を通して企業の社会的地位向上を始めとし様々なメリットがうまれます。

企業がまごころプロジェクトを導入するメリット

▼JUST IN TIME BEST ACTION まごころプロジェクトについて
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000027.000058034.html
▼古着deワクチン能登半島地震復旧・復興応援パッケージについて
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000022.000058034.html

■SDGs９個のゴール達成に貢献できる事業「古着deワクチン」

古着deワクチンは、一般家庭や企業・団体に眠る「捨てるのには忍びない」衣類や服飾雑貨のお片づけやリユースを通して、開発途上国での雇用創出や、世界の子ども達の福祉などに貢献するサステナブルな事業(サービス)です。2019年には、持続可能なビジネスモデルと長年の社会貢献が評価され、「第3回ジャパンSDGsアワード」にて特別賞(SDGsパートナーシップ賞)を受賞しました。
古着deワクチンは、ポリオで苦しむ子どもが1人もいなくなる世界を目指しています。国内外にわたるこの取り組み全体で、直近では累計800万人分のワクチン寄付を目標に、様々なパートナーと連携して推進してまいります。

第３回ジャパンSDGｓアワード特別賞受賞式

展示会の来場者には学生や企業環境部門の方々がたくさんお見えになり、SDGsに関する考え方や企業用パッケージについて情報発信をしました。

SDGsの授業の一環として古着deワクチンについて説明をうける学生達

■能登半島9月に起きた水害に対する支援活動

古着deワクチン能登半島地震復旧・復興応援の支援活動では、地震だけではなく9月に起きた豪雨水害についても支援しております。
今回の水害で流された「もとやスーパー(町唯一のコミュニティ)」の再建にも資金サポートを行っており、３日目には石川県輪島市から本谷社長自らブースに駆けつけてくださいました。
▼もとやスーパー再建支援について
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000035.000058034.html

展示会来場者と話す本谷社長

地震から1年経とうとしていますが、報道されている内容とはかけ離れた孤立集落の現状があります。
古着deワクチン能登半島地震復旧・復興応援パッケージの販売だけではなく、弊社では事業を通して、持続可能な社会を実現できるよう支援を止めずに一歩づつ「自分達にもできること」「自分たちにしかできないこと」を模索しながら活動してまいります。

■日本リユースシステム株式会社
所在地：〒108-6028　東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟28階
代表者：代表取締役　山田 正人
設　立：2005年6月28日
URL：https://www.nrscorp.jp/

事業内容：リユース業をベースに様々なソーシャルビジネスを展開する「捨てさせない屋」です。
「三方義し」を企業理念に、現在は約30の国や地域と取引を行い、日本や世界で不要になったモノやコトを、既存の常識にはとらわれない新しい視点や方法で、必要とされる方のもとで活かしています。
主な事業は「古着deワクチン」(第3回ジャパンSDGsアワード「特別賞(SDGsパートナーシップ賞)」受賞)や「お針子事業」(環境人づくり企業大賞2019「環境大臣賞(最優秀賞)」受賞)。